

台東区次世代育成支援に関するニーズ調査

(就学前児童保護者用)

【 調 査 ご 協 力 の お 願 い 】

日頃より区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

区では、平成22年3月に「台東区次世代育成支援地域行動計画 後期計画」を策定し、子育て支援のためのさまざまな施策を推進しているところですが、国においては平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、各自治体が平成26年度中に「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進していくことになりました。

このため、区においても新たな計画の策定に向け、区民の皆様の子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するべく、「台東区次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施することとなりました。

この調査は、就学前のお子さんを対象に約1,900人を無作為に選ばせていただき、その保護者の方に、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、統計的に取り扱い、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が公表されることはありません。今後の区の子育て支援施策をはじめとした行政施策や国・都の子育て支援施策の検討に活用させていただきます。

つきましては、ご多用のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は統計調査の専門機関である(株)地域計画連合に委託して実施いたします。

平成25年10月 台 東 区

【 ご 記 入 に あ た っ て の お 願 い 】

1. 特に指示のない限り、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者がご記入ください。
3. 選択肢の「その他」を選ばれ()がある場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 特に指示のない限り、平成25年10月1日現在の状況をご記入ください。
5. 時間(時刻)を記入する場合は、24時間制でご記入ください。(例：午後6時 18時)
6. 設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、指示に従ってご回答ください。
特に指示がない場合、は次の設問に進んでください。
7. 記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返送用封筒に入れて
10月30日(木)まで ください。
8. 不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

〔実施主体〕台東区 区民部 子育て支援課 電話 03(5246)1111(代表) 内線 3115

〔調査機関〕(株)地域計画連合 電話 03(5974)2021

回答するに当たってお読みください

あなたがお住まいの台東区では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を区が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、あなたが将来、利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

子どもの成長においては、乳幼児期における心身の健全な発達を通じて、情緒の安定や基本的な生きる力を獲得することが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

子ども・子育て支援は、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、子育ての権利を享受することが可能となる支援を行うものです。子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができ、かつ保護者が「親」として成長できるような支援を目指しています。

1. 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいはどこですか。町丁目を枠内にご記入ください。

(記入例：谷中1丁目、千束2丁目、蔵前3丁目など)

丁目

問2 封筒のあて名のお子さんの生年月を()内にご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いますか。あて名のお子さんを含めた人数を()内にご記入ください。また、2人以上いる場合、末子の生年月を()内にご記入ください。

きょうだい数()人	末子の生年月	平成()年()月生まれ
------------	--------	---------------

問4 この調査票に回答している方はどなたですか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 父親	2. 母親	3. その他()
-------	-------	-----------

問5 この調査票に回答している方にうかがいます。

「現在」配偶者はいますか。あてはまる番号いずれかに をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんと同居・近居(概ね30分以内程度で行き来できる範囲に居住)されている方はどなたですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母と同居	2. 父同居(ひとり親家庭)	3. 母同居(ひとり親家庭)
4. 祖父同居	5. 祖母同居	6. 祖父近居
7. 祖母近居	8. その他	

問6-1 同居している家族全員(祖父母・ご両親・お子さんを含む)の人数をご記入ください。

家族の人数()人

問7 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号1つに をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに	2. 主に父親	3. 主に母親
4. 主に祖父母	5. その他()	

問7-1 問7で「2. 主に父親」または「3. 主に母親」と回答された方にかがいます。

【ひとり親家庭の場合は回答不要】

その方の配偶者は、子育てを分担・協力して行っていますか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. よくやっている	2. 時々やっている	3. あまりやらない	4. まったくやらない
------------	------------	------------	-------------

問8 あて名のお子さんと、平日、遊んだり食事をしたりして過ごす時間はどのくらいですか。それぞれ、あてはまる番号1つに をつけてください。

(1) 父親【母子家庭の場合は回答不要】

1. 30分未満	2. 30～60分未満	3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満	5. 4～6時間未満	6. 6時間以上

(2) 母親【父子家庭の場合は回答不要】

1. 30分未満	2. 30～60分未満	3. 1～2時間未満
4. 2～4時間未満	5. 4～6時間未満	6. 6時間以上

2. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問9 あて名のお子さんの、子育て(教育を含む)に日常にかかわっている方(施設)はどれですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに	2. 父親	3. 母親	4. 祖父母
5. 認定こども園	6. 幼稚園	7. 保育所	8. その他()

問10 あて名のお子さんの、子育て(教育を含む)に大きく影響すると思われる環境はどれですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 認定こども園	4. 幼稚園
5. 保育所	6. その他()		

問 11 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてにをつけてください。

1．日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	}	問 11-1 へ
2．緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる		
3．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	}	問 11-2 へ
4．緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる		
5．いずれもない		問 12 へ

問 11-1 問 11 で「1．日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「2．緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答された方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況はどのような感じですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1．祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2．祖父母等の身体的負担が大きく心配である
3．祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4．自分たちが親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5．子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6．その他 ()

問 11-2 問 11 で「3．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」「4．緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる」と回答された方にうかがいます。

友人や知人にお子さんをみてもらっている状況はどのような感じですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1．友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2．友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3．友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4．自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5．子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6．その他 ()

問 12 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子育ての方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること
10. 登園拒否、不登校などの問題について
11. 子育てに関しての配偶者の協力が少ないこと
12. 子育てに関して配偶者と意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること
14. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
18. その他 ()
19. 特になし

問 13 あなたは、お子さんのことで、気軽に相談できる人、または相談できる場所がありますか。あてはまる番号いずれかに をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. いる/ある (問 13-1 へ) | 2. いない/ない (問 14 へ) |
|----------------------|---------------------|

問 13-1 問 13 で「1. いる/ある」と回答された方にうかがいます。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 保育園(保育士) |
| 5. 幼稚園(幼稚園教諭) | 6. こども園(保育士・幼稚園教諭) |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 子育て関連施設(児童館等) | 10. 子ども家庭支援センター |
| 11. 保健所・保健センター | 12. 区や都の子育て相談窓口 |
| 13. NPO | 14. その他 () |

問 14 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのような支援（サポート）があれば良いと思いますか。（ご自由にお書きください）

3. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）父親【母子家庭の場合は回答不要】あてはまる番号1つに をつけてください。

1.フルタイム（週5日程度、1日8時間程度）で就労しており、 育休・介護休暇中ではない	} 問 15 - (1) - へ
2.フルタイム（週5日程度、1日8時間程度）で就労しているが、 育休・介護休暇中である	
3.パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 育休・介護休暇中ではない	
4.パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 育休・介護休暇中である	
5.以前は就労していたが、現在はしていない	} 問 17 へ
6.これまで就労したことがない。	

問 15-（1）で「1」～「4」と回答された方にうかがいます。

問 15-（1）- 1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を（ ）内にご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください）

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間
-----------	------------

問15- (1) - 家を出る時間と帰宅時間を()内にご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。なお、在宅で就労されている方は、仕事開始時間と終了時間をご記入ください。(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください)

家を出る時間()時()分	帰宅時間()時()分
----------------	--------------

(2) 母親【父子家庭の場合は回答不要】あてはまる番号1つに をつけてください。

1. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度)で就労しており、 産休・育休・介護休暇中ではない 2. フルタイム(週5日程度、1日8時間程度)で就労しているが、 産休・育休・介護休暇中である 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しており、 産休・育休・介護休暇中ではない 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)で就労しているが、 産休・育休・介護休暇中である 5. 以前は就労していたが、現在はしていない 6. これまで就労したことがない。	問 15 - (2) - へ 問 17 へ
---	--

問 15- (2) で「1」～「4」と回答された方にうかがいます。

問 15- (2) - 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を()内にご記入ください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください)

1週当たり()日	1日当たり()時間
-----------	------------

問 15- (2) - 家を出る時間と帰宅時間を()内にご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。なお、在宅で就労されている方は、仕事開始時間と終了時間をご記入ください。(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください)

家を出る時間()時()分	帰宅時間()時()分
----------------	--------------

問 16 問 15 の「(1) 父親」または「(2) 母親」が「 3 」または「 4 」(パート・アルバイト等で就労している)と回答された方にうかがいます。該当しない方は、問 17 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。それぞれあてはまる番号 1 つ に をつけてください。

(1) 父親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 . フルタイム (週 5 日程度、 1 日 8 時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある2 . フルタイム (週 5 日程度、 1 日 8 時間程度) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3 . パート・アルバイト等の就労を続けることを希望4 . パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

(2) 母親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 . フルタイム (週 5 日程度、 1 日 8 時間程度) への転換希望があり、実現できる見込みがある2 . フルタイム (週 5 日程度、 1 日 8 時間程度) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3 . パート・アルバイト等の就労を続けることを希望4 . パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

問 17 問 15 (1) または (2) で、「 5 . 以前は就労していたが、現在はしていない」または「 6 . これまでに就労したことがない」と回答された方にうかがいます。

該当しない方は、問 19 (父子家庭の方は、問 20) へお進みください。

就労したいという希望はありますか。それぞれあてはまる番号 1 つ に をつけてください。該当する () 内もご記入ください。

(1) 父親

- | | | | | |
|--|------------------------------|-------------------------------------|---|------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none">1 . 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)2 . 1 年より先で、一番下の子どもが () 歳になったら就労したい3 . すぐにでも若しくは 1 年以内に就労したい <p>希望する就労形態 (2・3 選択者)</p> <table border="0"><tr><td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td><td>ア . フルタイム (1 週 5 日程度・ 1 日 8 時間程度)</td><td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td></tr><tr><td>イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」 以外)</td></tr></table> <p>1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間</p> <ol style="list-style-type: none">4 . 分からない | { | ア . フルタイム (1 週 5 日程度・ 1 日 8 時間程度) | } | イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」 以外) |
| { | | ア . フルタイム (1 週 5 日程度・ 1 日 8 時間程度) | | } |
| | イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」 以外) | | | |

(2) 母親

- | | | | | |
|--|------------------------------|-------------------------------------|---|------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none">1 . 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)2 . 1 年より先で、一番下の子どもが () 歳になったら就労したい3 . すぐにでも若しくは 1 年以内に就労したい <p>希望する就労形態 (2・3 選択者)</p> <table border="0"><tr><td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td><td>ア . フルタイム (1 週 5 日程度・ 1 日 8 時間程度)</td><td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td></tr><tr><td>イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」 以外)</td></tr></table> <p>1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間</p> <ol style="list-style-type: none">4 . 分からない | { | ア . フルタイム (1 週 5 日程度・ 1 日 8 時間程度) | } | イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」 以外) |
| { | | ア . フルタイム (1 週 5 日程度・ 1 日 8 時間程度) | | } |
| | イ . パートタイム、アルバイト等 (「ア」 以外) | | | |

問 18 問 17 (1) または (2) で「 3 . すぐにでも若しくは 1 年以内に就労したい」と回答された方にうかがいます。

就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。それぞれあてはまる番号 1 つ をつけてください。

(1) 父親

- | |
|---|
| 1 . 保育サービスが利用できれば就労したい |
| 2 . 働きながら子育てできる適当な仕事がない |
| 3 . 自分の知識、能力にあう仕事がない |
| 4 . 家族の考え方 (親族の理解が得られない) 等就労する環境が整っていない |
| 5 . その他 () |

(2) 母親

- | |
|---|
| 1 . 保育サービスが利用できれば就労したい |
| 2 . 働きながら子育てできる適当な仕事がない |
| 3 . 自分の知識、能力にあう仕事がない |
| 4 . 家族の考え方 (親族の理解が得られない) 等就労する環境が整っていない |
| 5 . その他 () |

あて名のお子さんの母親についておうかがいします。父子家庭の方は問 20 へお進みください。

問 19 あて名のお子さんの出産前後 (前後それぞれ 1 年以内) に離職しましたか。あてはまる番号 1 つ をつけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1 . 離職した | (問 19-1 へ) |
| 2 . 継続的に働いていた (転職も含む) | (問 20 へ) |
| 3 . 出産 1 年前にすでに働いていなかった | (問 20 へ) |

問 19-1 問 19 で「 1 . 離職した」と回答された方にうかがいます。

仕事と家庭の両立を支援する保育サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。あてはまる番号 1 つ をつけてください。

- | |
|---|
| 1 . 保育サービスを確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していた |
| 2 . 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整っていれば、継続して就労していた |
| 3 . 保育サービスと職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた |
| 4 . 家族の考え方 (親族の理解が得られない) 等就労する環境が整っていない |
| 5 . いずれにしてもやめていた |
| 6 . その他 () |

4. 育児休業制度や短時間勤務制度の利用についてうかがいます。

父親についておうかがいします。

問 20 あて名のお子さんが生まれた時、父親は育児休業を取得されましたか。あてはまる番号1つにをつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 取得していない | (問 20-1 へ) |
| 2. 取得した(取得中である) | (問 20-2 へ) |
| 3. 働いていなかった | (問 21 へ) |

問 20-1 問 20 で「1. 取得していない」と回答された方にうかがいます。

取得していない理由はなんですか。あてはまる番号すべてにをつけてください。

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった | |
| 2. 仕事が忙しかった | 3. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 4. 昇給・昇格などが遅れそうだった | 5. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 6. 保育所(園)などに預けることができた | 7. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 8. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった | |
| 9. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 10. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) | |
| 11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった | |
| 12. 育児休業を取得できることを知らなかった | |
| 13. その他() | |

問 21 へお進みください

問 20-2 問 20 で「2. 取得した(取得中である)」と回答された方にうかがいます。

育児休業後、職場に復帰できましたか。あてはまる番号1つにをつけてください。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 職場に復帰した | (問 20-3 へ) |
| 2. 現在育児休業中である | (問 20-7 へ) |
| 3. 休業中に離職した | (問 21 へ) |

問 20-3 問 20-2 で「1. 職場に復帰した」と回答された方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入園の時期にあわせていましたか。あてはまる番号いずれかにをつけてください。

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 年度はじめの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|--------------------------|------------|

問 20-3- 実際に復帰したのは、お子さんがいくつの時ですか。また、お勤め先の休業制度の期間内でお子さんがいくつの時に復帰したかったですか。()内にご記入ください。

実際:()歳()か月	希望:()歳()か月
--------------	--------------

問 20-3- さらに、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんがいくつになるまで取りたかったですか。()内にご記入ください。

希望：()歳 ()か月 まで取りたかった

問 20-4 問 20-3- で希望と実際の復帰時期が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった(できなかった)理由は何ですか。

(1) 「希望より早く」復帰された方(あてはまる番号1つに をつけてください。)

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時に合わせるため
5. その他()

(2) 「希望より遅く」復帰された方(あてはまる番号1つに をつけてください。)

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()

問 20-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
(問 21 へ)
2. 利用した(問 21 へ)
3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 20-6 問 20-5 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答された方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他()

問 21 へお進みください

問 20-7 問 20-2 で「2 . 現在育児休業中である」と回答された方にうかがいます。
あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる環境があった場合、職場復帰を
どう考えますか。あてはまる番号いずれかに をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1 . 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2 . 1歳になる前に復帰したい |
|-----------------------|------------------|

母親についておうかがいします。

問 21 あて名のお子さんが生まれた時、母親は育児休業を取得されましたか。あてはまる番号1つ
に をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1 . 取得していない | (問 21-1 へ) |
| 2 . 取得した (取得中である) | (問 21-2 へ) |
| 3 . 働いていなかった | (問 22 へ) |

問 21-1 問 21 で「1 . 取得していない」と回答された方にうかがいます。

取得していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|--|
| 1 . 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2 . 仕事が忙しかった |
| 3 . (産休後に) 仕事に早く復帰したかった |
| 4 . 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5 . 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| 6 . 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7 . 保育所 (園) などに預けることができた |
| 8 . 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9 . 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 10 . 子育てや家事に専念するため退職した |
| 11 . 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) |
| 12 . 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 13 . 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 14 . 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した |
| 15 . その他 () |

問 22 へお進みください

問 21-2 問 21 で「2 . 取得した (取得中である) 」と回答された方にうかがいます。

育児休業後、職場に復帰できましたか。あてはまる番号1つに をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 . 職場に復帰した | (問 21-3 へ) |
| 2 . 現在育児休業中である | (問 21-7 へ) |
| 3 . 休業中に離職した | (問 22 へ) |

問 21-3 問 21-2 で「1. 職場に復帰した」と回答された方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入園の時期にあわせて
いましたか。あてはまる番号いずれかに をつけてください。

1. 年度はじめの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 21-3- 実際に復帰したのは、お子さんがいくつの時ですか。また、お勤め先の休業制
度の期間内で、お子さんがいくつの時に復帰したかったですか。()内にご記
入ください。

実際:()歳()か月 希望:()歳()か月

問 21-3- さらに、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場
合、「希望」としてはお子さんがいくつになるまで取りたかったですか。()内
にご記入ください。

希望:()歳()か月 まで取りたかった

問 21-4 問 21-3- で希望と実際の復帰時期が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった(できなかった)理由は何ですか。

(1)「希望より早く」復帰された方(あてはまる番号1つに をつけてください。)

1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時に合わせるため
5. その他()

(2)「希望より遅く」復帰された方(あてはまる番号1つに をつけてください。)

1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他()

問 21-5 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番
号1つに をつけてください。

1. 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
(問 22 へ)
2. 利用した(問 22 へ)
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

問 21-6 問 21-5 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答された方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）

問 22 へお進みください

問 21-7 問 21-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答された方にうかがいます。あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる環境があった場合、職場復帰をどう考えますか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい
3. その他（ ）

全員におうかがいします。

問 22 育児休業給付や3歳まで健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。あてはまる番号1つに をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

育児休業給付とは...

育児休業給付は、一般被保険者が1歳又は1歳2か月（支給対象期間の延長に該当する場合は1歳6か月）未満の子を養育するために育児休業を取得した場合に、休業開始前の2年間に賃金支払基礎日数11日以上ある月が12か月以上あれば、受給資格の確認を受け、育児休業給付を受けることができます。

健康保険及び厚生年金保険の保険料免除とは...

子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間、健康保険及び厚生年金保険の保険料は免除となります。

5. あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
うかがいます。

ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問 23-1 に示した事業が含まれます。

問 23 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されて
いますか。あてはまる番号いずれかに をつけてください。

1. 利用している (問 23-1 へ) 2. 利用していない (問 23-5 へ)

問 23-1 問 23 で「1. 利用している」と回答された方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通
じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに をつ
けてください。(事業の詳細は、別添「子育て支援事業一覧」をご覧ください)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育・共同型家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)
6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)
10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他 ()

問 23-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業をどのくらい利用していますか。また、
希望としてどのくらい利用したいですか。1 週当たり何時間 (何時から何時まで) 等
現在の状況と希望を () 内にご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 () 時 ~ () 時

(2) 希望

1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間 () 時 ~ () 時

問 23-3 現在、利用している事業の実施場所はどこですか。いずれかに をつけてください。

1. 台東区内 2. 台東区外

問 23-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。あてはまる番号
すべてに をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある / 求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 24 にお進みください。

問 23-5 問 23 で「2. 利用していない」と回答された方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

「8」を選択した場合は、（ ）内もご記入ください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）
利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問 24 現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育の事業として、「定
期的に」利用したいと考える事業は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 幼稚園（通常就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設
（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育・共同型家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた
利用料が設定されています。詳しくは、別添「子育て支援事業一覧」をご覧ください。

問 25 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。あてはまる番号いずれかに をつけてください。

1. 台東区内	2. 台東区外
---------	---------

問 26 教育・保育事業を選ぶ際の基準として、どのような点を重視しますか。特に重視するものに3つまで をつけてください。

1. 通いやすさ	2. 保育時間
3. 周りの人の評判	4. 施設の運営方針
5. 施設・設備内容	6. 保育内容
7. 職員配置	8. 利用料金
9. 周辺の環境の安全性	10. 相談への対応や情報提供
11. 送迎の有無	12. 給食の有無
13. その他 ()	

6. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業についてうかがいます。

問 27 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子ども家庭支援センター」と呼ばれています）や「児童館の幼児タイム」を利用していますか、または利用したことがありますか。あてはまる番号すべてに をつけ、利用している場合はおおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。（過去に利用していた場合は、その時の状況をご記入ください。）

1. 子ども家庭支援センターを利用している、または利用したことがある 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
2. 児童館の幼児タイムを利用している、または利用したことがある 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
3. その他の事業を利用している（事業名： ） 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
4. 利用したことがない

問 28 問 27 のような地域子育て支援拠点事業について、今後の利用意向はどうか。あてはまる番号1つに をつけ、利用意向がある場合はおおよその利用回数（頻度）を（ ）内にご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 29 子ども家庭支援センターを利用したことがない方にうかがいます。

子ども家庭支援センターを利用しない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもが保育所等に通っているから
2. 子ども家庭支援センターに入りにくい雰囲気がある
3. 子ども家庭支援センターに魅力がない
4. 子ども家庭支援センターが自宅から遠い
5. どこに子ども家庭支援センターがあるかわからない
6. 利用する必要がないから
7. その他 ()

問 30 児童館を利用したことがない方にうかがいます。

児童館を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 子どもが保育所等に通っているから
2. 児童館に入りにくい雰囲気がある
3. 児童館に魅力がない
4. 児童館が自宅から遠い
5. どこに児童館があるかわからない
6. 利用する必要がないから
7. その他 ()

問 31 あなたは、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。あてはまる番号 1つに をつけてください。

1. 現在参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない

7. あて名のお子さんの土・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 32 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。それぞれあてはまる番号 1つに をつけ、利用意向がある場合は「利用したい時間帯」を()内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 土 曜

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい
3. 月に 1 ~ 2 回は利用したい



利用したい時間帯 : () 時 ~ () 時

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1~2回は利用したい	} 利用したい時間帯:()時 ~ ()時
---	------------------------

問 32-1 問 32 の (1)(2) で「2. ほぼ毎週利用したい」と回答された方にうかがいます。
毎週利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 土日も仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()
--

問 33 にお進みください

問 32-2 問 32 の (1)(2) で「3. 月に1~2回は利用したい」と回答された方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()

「幼稚園」「こども園の短時間保育」を利用されている方にうかがいます。

該当しない方は、問 34 へ進んでください。

問 33 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに をつけ、利用意向がある場合は「利用したい時間帯」を()内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} 利用したい時間帯:()時 ~ ()時
--	------------------------

問 33-1 問 33 で、「2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と回答された方にうかがいます。
毎日利用したい理由はなんですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 毎日仕事があるため 2. 買い物等の用事を済ませるため 3. 親や親族などの介護の手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他 ()
--

問 34 にお進みください

問 33-2 問 33 で、「3 . 休みの期間中、週に数日利用したい」と回答された方につながいます。
 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。あてはまる番号すべてに を
 つけてください。

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 . 月に数回仕事が入るため | 2 . 買い物等の用事を済ませるため |
| 3 . 親や親族などの介護の手伝いが必要なため | 4 . 息抜きのため |
| 5 , その他 () | |

**8 . あて名のお子さんが 病 気 の時の対応についておうかがいします。
 (平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 34 平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方 (問 23 で「1 . 利用している」と回答さ
 れた方) につながいます。 該当しない方は、問 35 へ進んでください。

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育が利用できなかったこと
 はありますか。いづれかに をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 . あった (問 34-1 へ) | 2 . なかった (問 35 へ) |
|----------------------|---------------------|

問 34-1 問 34 で「1 . あった」と回答された方につながいます。

あて名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育を利用できなかった場合
 にこの1年間に行った対処方法は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけ、それぞ
れ日数を () 内にご記入ください。

1 . 父親が休んだ	() 日	問 34-2 へ
2 . 母親が休んだ	() 日	
3 . (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	() 日	問 34-5 へ
4 . 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	() 日	
5 . 病児・病後児の保育サービスを利用した	() 日	
6 . ベビーシッターを利用した	() 日	
7 . ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日	
8 . やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	() 日	
9 . その他 ()	() 日	

半日程度についても 1 日としてカウントしてください

問 34-1 で「 1 . 父親が休んだ」「 2 . 母親が休んだ」と回答された方にうかがいます

問 34-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
いずれかに をつけ、「 1 」を選択した場合は、() 内もご記入ください。なお、
病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ
医の受診が必要となります。

- | |
|-----------------------------------|
| 1 . 出来れば預けたい () 日程度 (問 34-3 へ) |
| 2 . 預けたいとは思わない (問 34-4 へ) |

問 34-3 問 34-2 で「 1 . 出来れば預けたい」と回答された方にうかがいます。

病児・病後児のための保育施設等を利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましい
と思われますか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|---|
| 1 . 他の施設 (例 : 幼稚園・保育所等) に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2 . 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3 . 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
(例 : ファミリー・サポート・センター等) |
| 4 . その他 () |

問 35 にお進みください

問 34-4 問 34-2 で「 2 . 預けたいとは思わない」と回答された方にうかがいます。

その理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1 . 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 |
| 2 . 地域の事業の質に不安がある |
| 3 . 地域の事業の利便性 (立地や利用可能時間日数など) がよくない |
| 4 . 利用料がかかる・高い |
| 5 . 利用料がわからない |
| 6 . 親が仕事を休んで対応する |
| 7 . その他 () |

問 35 にお進みください

問 34-1 で「 3 . 親族・知人にみてもらった」～「 9 . その他」に回答された方にうかがいます。

問 34-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看病したい」と思われましたか。
いずれかに をつけ、「 1 」を選択した場合は、() 内もご記入ください。

- | |
|---|
| 1 . 出来れば仕事を休んで看病したい () 日程度 (問 35 にお進みください) |
| 2 . 休んで看ることは非常に難しい |

問 34-6 問 34-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」と回答された方にうかがいます。

その理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 子どもの看護を理由に休みをとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 () |
|---|

9. あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 35 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに を
つけ、1年間のおおよその利用日数を () 内にご記入ください。

1. 一時預かり(いっとき保育) (私用など理由を問わずに施設で一時的に子どもを保育する事業)	() 日	問 36 へ
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長し、預かる事業のうち不定期に利用する 場合のみ)	() 日	
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日	
4. 夜間養護等事業(トワイライトステイ) (施設で夜間、子どもを保護する事業)	() 日	
5. ベビーシッター	() 日	
6. その他 ()	() 日	
7. 利用していない(問 35-1 へ)		

問 35-1 問 35 で「7. 利用していない」と回答された方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他 () |
|--|

問 36 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時預かり事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号すべてに をつけ、必要な日数を()内にご記入ください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 () 日	問 36-1 へ
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等) リフレッシュ目的	() 日	
イ. 冠婚葬祭、園・学校行事	() 日	
ウ. 兄弟姉妹や親の通院	() 日	
エ. 不定期の就労	() 日	
オ. その他()	() 日	
2. 利用する必要はない(問 37 へ)		

問 36-1 問 36 で「1. 利用したい」と回答された方にうかがいます。

問 36 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例: 幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例: 地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 37 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あてはまる番号すべてに をつけ、日数を()内にご記入ください。

1. あった	ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	() 日	問 37-1 へ
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(施設で一定期間、子どもを保護する事業)	() 日	問 38 へ
	ウ. イ以外の保育事業(お泊りサポート、認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	() 日	
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	() 日	
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番させた	() 日	
	カ. その他()	() 日	
2. なかった			

問 37-1 問 37 で「ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その時の困難度はいかがでしたか。あてはまる番号 1 つに をつけてください。

1 . 非常に困難 2 . どちらかという困難 3 . 特に困難ではない

問 38 保護者の方の用事の有無にかかわらず、あて名のお子さんを家族・親族以外の誰かに預けてリフレッシュしたいと思うことはありますか。あてはまる番号 いずれかに をつけてください。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 . ある (問 38-1 へ) 2 . ない (問 39 へ)

問 38-1 問 38 で「1 . ある」と回答された方にうかがいます。

あて名のお子さんを預けるとしたら、月に何回、また時間はどのくらい預けたいと思いますか。回数・時間を () 内にご記入ください。

月 () 回くらい 1 回あたり () 時間くらい

10. あて名のお子さんが平成 20 年 4 月 2 日より前にお生まれの方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

あて名のお子さんが平成 20 年 4 月 2 日以降生まれの方は問 42 へ

問 39 あて名のお子さんについて、小学校低学年 (1 ~ 3 年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号 すべてに をつけ、それぞれ希望する 1 週あたりの日数を () 内にご記入ください。こどもクラブ (学童保育) については、利用を希望する 時間も () 内にご記入ください。

1 . 自宅	週 () 日
2 . 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日
3 . 習いごと (ピアノ教室、サッカークラブ等)	週 () 日
4 . 児童館	週 () 日
5 . 放課後子ども教室	週 () 日
6 . こどもクラブ【学童保育】	週 () 日 下校時から () 時まで
7 . ファミリー・サポート・センター	週 () 日
8 . その他 (公園など)	週 () 日

「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校などで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 40 あて名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてにをつけ、それぞれ希望する１週あたりの日数を（ ）内にご記入ください。こどもクラブ（学童保育）については、利用を希望する時間も（ ）内にご記入ください。

だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週（ ）日
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日
3. 習いごと（ピアノ教室、サッカークラブ等）	週（ ）日
4. 児童館	週（ ）日
5. 放課後子ども教室	週（ ）日
6. こどもクラブ【学童保育】	週（ ）日 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日
8. その他（公園など）	週（ ）日

問 41 問 39 または問 40 で「6. こどもクラブ（学童保育）」と回答された方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の長期休暇期間に、こどもクラブの利用希望はありますか。あてはまる番号すべてにをつけ、それぞれ希望する時間や日数を（ ）内にご記入ください。

1. 土曜日	低学年（１～３年生）	（ ）時から（ ）時まで
	高学年（４～６年生）	（ ）時から（ ）時まで
2. 日曜・祝日	低学年（１～３年生）	（ ）時から（ ）時まで
	高学年（４～６年生）	（ ）時から（ ）時まで
3. 夏休み等の 長期の休暇中	低学年（１～３年生）	（ ）時から（ ）時まで （ ）日間くらい利用したい
	高学年（４～６年生）	（ ）時から（ ）時まで （ ）日間くらい利用したい
4. 利用希望はない		

15. 母子保健についておうかがいします。

問 47 受診した乳幼児健診(該当年齢に達したもの)について、あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 3～4か月児健康診査 | 2. 6～7か月児健康診査 |
| 3. 9～10か月児健康診査 | 4. 1歳6か月児健康診査(医療機関) |
| 5. 1歳6か月児健康診査(保健所・保健センター) | 6. 3歳児健康診査 |

問 47-1 問 47 で該当年齢に達している健康診査を受診していない方にうかがいます。

健診を受けなかった理由は何ですか。あてはまる番号すべてに つけてください。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 必要と思わない | 2. かかりつけの医師に診てもらっている |
| 3. いそがしくて受けられない | 4. 保育園等で定期検診を受けているから |
| 5. 健診を知らなかった | 6. その他() |

16. 行政サービスへの要望についておうかがいします。

問 48 出産・子育てに関する行政窓口や公的施設の担当者の対応について、不満に思ったことはありますか。あてはまる番号1つに をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. ある (問 48-1 へ) |
| 2. ない (問 49 へ) |
| 3. 行政窓口等に関わった経験がない (問 49 へ) |

問 48-1 問 48 で「1. ある」と回答された方にうかがいます。

どのような点に不満を感じましたか。あてはまる番号すべてに つけてください。

- | |
|--------------------------|
| 1. 対応が不親切 |
| 2. 手続きが煩雑で時間がかかる |
| 3. 保育スペースがない |
| 4. 子育てに関する必要な情報がすぐに得られない |
| 5. その他() |

最後に、区の子育て支援施策に関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただき誠にありがとうございました。
お手数ですが、同封の返送用封筒（切手不要）に入れて、
10月30日（木）まで ください。